

■コメント

1 新型コロナウイルス感染症

第17週の新規感染者数は、295件の報告があり、第16週の141件から大幅に増加しています。

大型連休が終了し、会社や学校が始まりました。誰でも感染するという意識を持ち、基本的な感染防止対策を徹底しましょう。また、他人に感染させないためのPCR検査を積極的に利用しましょう。



広島市: 新型コロナウイルス感染症の発生等に関する記者発表資料

【令和3年4月26日(月)】広島市の感染状況と感染対策について (<https://www.city.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/146138.pdf>)より

2 つつが虫病

今年初めて1件報告されました。(次ページ参照)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号
小児科	インフルエンザ	-	-	0.71		
	咽頭結膜熱	10	0.42	0.54		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	19	0.79	2.58		
	感染性胃腸炎	289	12.04	6.75		
	水痘	2	0.08	0.30		
	手足口病	-	-	0.80		
	伝染性紅斑	1	0.04	0.28		
	突発性発しん	8	0.33	0.44		
	ヘルパンギーナ	-	-	0.14		
小児科	流行性耳下腺炎	1	0.04	0.22		
	RSウイルス感染症	6	0.25	0.32		
	急性出血性結膜炎	-	-	0.05		
	流行性角結膜炎	4	0.50	0.88		
	細菌性髄膜炎	-	-	-		
	無菌性髄膜炎	-	-	-		
	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.03		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-		
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	1.34		

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→	←	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	40	80歳代・2人
4	つつが虫病	1	1	60歳代
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	2	10歳未満
5	梅毒	1	16	30歳代

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ 球菌咽 頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	RSウィ ルス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺 炎	(ロタウ イルス) 感染性 胃腸炎
報告 数	広島市	第13週	-	4	16	94	8	-	-	6	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-
		第14週	-	4	10	129	1	-	3	5	1	2	1	-	2	-	-	-	-	-
		第15週	-	8	12	216	4	-	-	6	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-
		第16週	-	6	19	300	4	-	1	11	2	1	5	-	7	-	-	-	-	-
		第17週	-	10	19	289	2	-	1	8	-	1	6	-	4	-	-	-	-	-
定 点 当 た り	広島市	第13週	-	0.17	0.67	3.92	0.33	-	-	0.25	-	-	0.17	-	0.25	-	-	-	-	-
		第14週	-	0.17	0.42	5.38	0.04	-	0.13	0.21	0.04	0.08	0.04	-	0.25	-	-	-	-	-
		第15週	-	0.33	0.50	9.00	0.17	-	-	0.25	0.04	-	-	-	0.75	-	-	-	-	-
		第16週	-	0.25	0.79	12.50	0.17	-	0.04	0.46	0.08	0.04	0.21	-	0.88	-	-	-	-	-
		第17週	-	0.42	0.79	12.04	0.08	-	0.04	0.33	-	0.04	0.25	-	0.50	-	-	-	-	-
	全国	第15週	-	0.14	0.68	3.22	0.11	0.02	0.02	0.41	0.03	0.04	1.12	0.01	0.16	0.02	0.02	0.02	-	0.01
		第16週	-	0.20	0.79	3.95	0.10	0.02	0.02	0.48	0.04	0.04	1.39	-	0.17	0.01	0.01	0.03	-	-

■ 広島市における新型コロナウイルス感染症の発生状況(確定日で集計)

【第17週(4月26日～5月2日)】

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	非公表	計
13	61	77	38	49	28	19	8	2	—	295

【累計報告数(5月2日現在)】 ※2020年からの累計報告数です。

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	非公表	計
114	242	768	580	601	590	381	353	311	67	4,007

「風邪かな?」と感じたら、かかりつけ医や
コールセンター(積極ガードダイヤル)TEL:082-241-4566 に連絡・相談しましょう。

* 新型コロナウイルス感染症に関する最新の発生状況、相談窓口等については、広島市ホームページ
「新型コロナウイルス感染症に関する情報(<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/>)」からご確認ください。

【参考】ダニ類が媒介する感染症に注意しましょう！

つつが虫病は、つつが虫病リケッチアを保有するツツガムシ(ダニの一種)に吸着されることにより感染する感染症で、5～14日程度の潜伏期間を経て発症します。症状の主な特徴は発熱・発しんで、ダニの刺し口が見られることもあります。

このほかに、日本紅斑熱や重症熱性血小板減少症候群(SFTS)も、ダニ類が媒介する感染症です。これらの感染症を予防するため、次のような対策をとることが重要です。

【ダニ類に咬まれないためのポイント】

- ・山や草むらに入るときは、長袖・長ズボン、足を完全に覆う靴、帽子、手袋を着用するなど、肌の露出を少なくする。
- ・屋外活動後は入浴し、ダニ類が付着していないかチェックする。

【ダニ類に咬まれたときの対処法】

- ・ダニ類が吸着していた場合は、無理に引き抜こうとせず、皮膚科を受診し、除去してもらう。
- ・発熱等の症状が出た場合は、早めに医療機関を受診する。

【参考】ダニ媒介感染症(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164495.html>



山や草むらに入るとき
の服装

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。
URL <https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/infectious-disease/>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp